

年	組	番	氏名
---	---	---	----

1 山田さんは、友達に投げゴマを紹介するスピーチをします。「いろいろなコマの回し方」の本を読んでスピーチ原稿をつくり、グループでリハーサルをしました。次は、山田さんがリハーサルで実際に話した【スピーチ】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

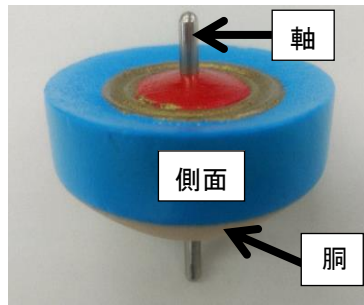
【スピーチ】

- 1 投げゴマは、コマの胴体にひもを巻き付け、投げて回して遊びます。 **★コマを回す実演①をする**
- 2 ひもの巻き付け方を説明します。まず、ひもの端を投げゴマの軸に引っかけると結び目を作り、その結び目を軸に引っかけから側面を通って下に回します。次に、下側の軸にひもを二〜三回巻き付けた後、胴にしっかりと巻いていきます。 **★写真①を見せる**
- 3 ひもを上手に巻くコツは、ひもが緩んだり外れたりしないように、上の軸の引っかけと下の軸のまき付けをきつめにして、徐々に力を緩めながら巻くことです。
- 4 ひもを巻き終わったら、中指と薬指、小指でひもの端をぎゅっとおさえ、人差し指と親指でコマをしっかりと握ります。 **★写真②を見せる**
- 5 そして、膝を曲げながら腰を低くして構え、地面の近くからコマを投げ出します。コマを水平のまま着地させると、長い時間、回ります。 **★コマを回す実演②をする**
- 6 うまく回せるようになったら、ひもからコマが離れる寸前にひもを少し引き戻すと、より強い回転が得られ、早く回るようになります。 **★コマを回す実演③をする**

【写真②】

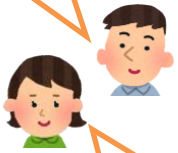


【写真①】



【石川さん】

ひもの巻き付け方の説明のときに写真①を見せていただけねど、分かりにくかったので、別の工夫を加えたらいいと思うよ。



【林さん】

コマを水平のまま着地させるために、どの方向に投げるかよいか、コツをもう少し詳しく説明したらいいと思うわ。

一 山田さんはスピーチの中で3回、コマを回す実演をしました。実演①と実演③の意図として最も適切なものを、1から5までの中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- 1 技が成功する実演と失敗する実演の動きの違いに気付いてもらうため。
- 2 説明したことと実演とを照らし合わせて理解してもらうため。
- 3 説明した内容に含まれていないことを実演によって知ってもらうため。
- 4 同じことを繰り返し実演することで、動きを印象づけるため。
- 5 コマ回しのイメージをもってもらい、説明を理解しやすくするため。

二 【石川さん】の意見を受けて、山田さんは、聞き手に分かりやすく説明するために、二通りの工夫へ A 写真を増やす ・ B 実演をする を考えました。あなたならAとBのどちらの工夫を選びますか。AかBのどちらかを選び、それを選んだ理由を書きなさい。

三 また、【林さん】の意見を受けて、山田さんは聞き手に分かりやすいように【スピーチ】の5段落の説明の後に、次の【本の一部】を参考に、さらに説明を加えることにしました。あなたならどのような内容を加えますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。なお、読み返して文章を直したときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

【本の一部】

「投げゴマ」を投げるときは、まず、体の向きを少し横向きに変え、膝ひざを曲げながら腰を落とし、なるべく地面の近くからコマを投げ出すことができるように低く構えます。体の正面にコマを持った手を構えて投げ出す形をつくった後、腕を少し後ろの方へ引きます。このとき、コマの軸をまっすぐに立てるのがポイントです。そして、手の傾きに気を付け、コマの軸の角度を変えないように、勢いよく投げ出します。上からたたきつけるのではなく、地面を滑らせるようにします。

条件1 【本の一部】を参考にして、「コマを水平のまま着地させるために、どのように投げるとよいのか」が分かるように書くこと。

条件2 「投げ出すときのコツは、」に続けて、五十字以上、七十字以内で書くこと（解答用紙に書かれている書き出しの字数を含みます。）。

中学校 国語 解答用紙

1

年

組

番

氏名

実演①

・ 実演③

二

選んだ工夫

三

例

投げ出すときのコツは、

50

70

中学校 国語 解答例

1

実演①

5

・実演③

2

選んだ工夫

A

二

一

【例】写真①では、コマの部分の名称しか分からないので、ひもを巻き付けているときの写真を加えると、スピーチの内容と合って分かりやすいからです。

三

例

	う	変	ま	投
	に	え	っ	げ
	50	な	す	出
	し	い	ぐ	す
	て	よ	に	と
	投	う	立	き
	げ	に	て	の
	出	、	、	コ
	す	地	コ	ツ
	こ	面	マ	は
	と	を	の	、
	で	滑	軸	コ
	す	ら	の	マ
	。	せ	角	の
		る	度	軸
		よ	を	を

70

年
組
番
氏名

〈中学校 国語 解説〉

設問1一

1 解説

趣旨

目的に応じて資料を効果的に活用して話すことできるかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

〔第2学年〕 A 話すこと・聞くこと

ウ 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。

■評価の観点

話す・聞く能力

解答類型

問題番号	解答類型		正答
1	一	1 実演①に5、実演③に2と解答しているもの	◎
		9 上記以外の解答	
		0 無解答	

2 学習指導に当たって

○ 目的に応じて資料や機器を効果的に活用して話すことができるようにする

スピーチをする際には、自分の伝えたいことが聞き手に分かりやすく伝わるように工夫する必要がある。特に口頭での説明のみでは伝わりにくい内容の場合には、イラストや写真、実物等の資料を用いることが効果的である。また、話題によっては、聞き手の前で実演することも理解を促すためには有効である。例えば、目的や状況、相手に応じた資料の内容になっているか、資料を提示するタイミングは効果的であるかなどについて聞き手の立場から検討し、分かりやすく伝わるスピーチにする学習活動が考えられる。

指導に当たっては、全国学力・学習状況調査【中学校】平成29年度国語B②報告書P76～P81、【中学校】平成27年度国語B①三に係る授業アイデア例P5～P6が参考となる。

設問1二

1 解説

趣旨

資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書くことができるかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

〔第2学年〕 A 話すこと・聞くこと

ウ 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。

〔第1学年〕 B 書くこと

ウ 伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと。

■評価の観点

話す・聞く能力

書く能力

解答類型

問題番号	解答類型	正答
1	二 (正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① A 写真を増やす、B 実演をする のどちらかを選んで、その記号を書いている。 ② A・Bいずれを選択した場合も、ひもの巻き付け方が分かりやすいという内容を書いている。 ③ 理由を表す表現「から」「ため」等が含まれている。	
	(正答例) ・A 写真①では、コマの部分の名称しか分からないので、ひもを巻き付けているときの写真を加えると、スピーチの内容と合って分かりやすいからです。 ・B 写真①に加えて、スピーチに合わせて実際に巻き方を見せた方が、ひもを巻き付ける様子がよく分かり、理解してもらえらると思うからです。	
	1 条件①、②、③を満たして解答しているもの	◎
	2 条件①、②を満たし、条件③を満たしていないもの	
	3 条件①、③を満たし、条件②を満たしていないもの	
	9 上記以外の解答	
0 無解答		

2 学習指導に当たって

○ 目的や状況、相手に応じて資料を効果的に活用することができるようにする

スピーチやプレゼンテーションをする際には、話の要点を明らかにし、聞き手の理解を促すために、資料を効果的に活用する必要がある。その際、事前に使用する目的等を確認して、どのような資料を、どのタイミングで提示するのか考えることが大切である。また、発表後に、説明した内容や資料を提示したタイミング等について、なぜそうしたのかという理由を互いに説明し合い、その効果を確認することも大切である。

設問 **1** **三**

1 解説

趣旨

相手の反応を踏まえながら、事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように工夫して話すことができるかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕 A 話すこと・聞くこと

イ 全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと。

〔第2学年〕 B 書くこと

ウ 事実や事柄、意見や心情が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書くこと。

■評価の観点

国語への関心・意欲・態度

話す・聞く能力

書く能力

解答類型

問題番号	解答類型	正答
1 三	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 【本の一部】を参考にして、「コマを水平のままうまく着地させるために、どのように投げるとよいのか」が分かるように、次の二点を取り上げて書いている。 ・コマの軸をまっすぐに立てること ・コマの軸の角度を変えないように投げ出すこと ② 【スピーチ】の5段落と内容の重なりがないように書いている。 ③ 「投げ出すときのコツは、」に続けて、五十字以上、七十字以内で書いている。	
	(正答例) ・(投げ出すときのコツは、) コマの軸をまっすぐに立て、コマの軸の角度を変えないように、地面を滑らせるようにして投げ出すことです。(61字)	
	1 条件①、②、③を満たして解答しているもの	◎
	2 条件①、②を満たし、条件③を満たしていないもの	
	3 条件①、③を満たし、条件②を満たしていないもの	
	9 上記以外の解答	
0 無解答		

2 学習指導に当たって

- 交流を通して振り返り、分かりやすい内容や表現の仕方について考えることができるようにする

スピーチをする際には、何のために話すのかという目的や、聞き手はその話題についてどのような点に関心があり、どのような情報をもっているかに注意して伝えることが大切である。また、実際にスピーチ等をする場面では、聞き手から質問したり、内容や伝え方について助言し合ったりする場を設けることで、表現の仕方や聞き方を互いに学び合うことができる。その際、ICT機器を活用し、スピーチをする様子を録画・録音して話し方を振り返る学習活動が効果的である。